

林野

6

2023
No.195



特集

合法伐採木材等の流通

及び利用の促進に関する法律を改正しました

みどりの大使 が行く!

◆みどりの大使になって4カ月

皆さまこんにちは♪2023ミス日本「みどりの大使」上村さや香です。任期が始まり、約4ヶ月―その間、たすきをつけた数は約70回―さまざまなお立場の林業関係者の皆さまにお会いしました。その度に、林業、みどりに携わるすべての皆さまへの尊敬と感謝の想いが増しています。最近は日常生活でふと気がつく、みどりのことを考えている自分があります。カフェにある素敵な木目のテーブルや炭火焼肉の木炭、木製で出来たレールのおもちゃなど、「これはどこ産の木材だろう」とそんな目線で見えるようになりました。

◆新たな相棒、能登ヒバギター

石川県木材産業振興協会様より石川県の県木「能登ヒバ」の公認アンバサ



2023ミス日本みどりの大使

かみむら
上村 さや香



ダーを拝命しました。そしてその証として、能登ヒバでできた国産材ギターを受け取りました。「皆さんに日本の緑の素晴らしさ、循環の大切さを伝えたい!」という私の想いを一緒に届けることができる最強の相棒です。



任命式の後はアテ(能登ヒバ)の林業視察のため、能登森林組合に行き、伐採作業を見学しました。100年を超える樹齢を持つ能登ヒバの樹木の歴史が終わり、これから木材として始まる新たな歴史の瞬間に立ち会えて、とても感動しました。全ての林業関係者の皆様に尊敬と感謝を込めて作った新曲「森で愛ましよう」のサビの部分「行ってきます!新しいスタート」とはまさにこの伐採の瞬間を描いています。その後、鳳至(ほうし)木材さんから能登ヒバの特徴を学びました。強い殺菌・防腐効果があり、風や水に強い特性を活かし、金沢城など社寺用材としても多く使用されているそうです。能登木材総合センターさんでは能登中の木材がここに集まり、月2回たくさんの方が集まり買い付けにくる木材市場のお話を伺いました。

◆石川での県民みどりの祭典

翌日は、石川県森林公園にて開催された第37回県民みどりの祭典に出席しました。40年前に昭和天皇陛下がお手植えされたアテ(能登ヒバ)の前で能登ヒバギターを弾き、心を込めて新曲を歌わせていただきました。

石川県で出会ってくださった皆さん本当にありがとうございます。最強の相方、能登ヒバギターと共に日本全国に国産木材を利用する素晴らしさを伝えてまいります!

そして、石川能登地震により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。皆様のご無事と、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。